

特集「多様な地域資源を誰がどう活かすのか」

* 江崎保男^{1,2}

Special feature “The wise use of regional resources — Who and How?”

* Yasuo Ezaki^{1,2}

¹ Division of Rural Ecology, INES, University of Hyogo/
Division of Research, Hyogo Park of the Oriental White
Stork, Sho-un-ji 128, Toyo-oka, Hyogo, 668-0814 Japan

² Present address: Graduate School of Regional Resource
Management, University of Hyogo/Division of Research,
Hyogo Park of the Oriental White Stork, Sho-un-ji 128,
Toyo-oka, 668-0814 Japan

* E-mail: ezaki@rrm.u-hyogo.ac.jp

本特集は、2013年12月15日に兵庫県養父市で開催されたシンポジウム「多様な地域資源を誰がどう活かすのか！?—つなげる つながる 人と資源—」での諸講演をもとにしたものである。このシンポジウムでは、地域資源の多様性について理解を深めるべく、ジオ、エコ、ソシオの3つの側面から基調講演が行われ、続いて、環境教育、生物の生息場づくり、小学校における環境学習などの観点からの、地域資源を活かした地域づくりの事例が、豊岡市域から2例、養父市および朝来市からそれぞれ1例報告された。

¹ 兵庫県立大学自然・環境科学研究所
668-0814 兵庫県豊岡市祥雲寺128

² 現所属：兵庫県立大学地域資源マネジメント研究科
668-0814 兵庫県豊岡市祥雲寺128

* E-mail: ezaki@rrm.u-hyogo.ac.jp

